

## 奥多摩ふれあいカヌーフェスティバルアトラクション フラットウォーターフリースタイル

### ---ルール-----

プレイヤーは持ち時間60秒の中で演技を行い、その中で得たテクニカルポイントとバラエティポイントを掛け合わせた数字が得点となる。

時間は初めに技をかけ始めた瞬間からスタートとなる。

演技前のフォワードやバックワードによる助走は認められる。

沈脱はその場で演技終了とする。

### ---バラエティポイント-----

スタート時に各プレイヤーが基礎点として持っている1点にカウントされた技のポイントを足したものの。

一つの技は一回のみカウントされる。同じ技を二回やっても初めの一回のみしか採点はされない。

技は基本180度-180度としっかり回らないとカウントしない。

つまり回りきらない浅いカートではバラエティはノーカウント。

カート・スクリュウ・ループ系の技は45度以上の立ち角で行う。

ロール・キックフリップ・フェリックス・ヴィーナスは45度以下の角度で行う。

基本「大は小を兼ねない」。スーパークリーンカートを何回やってもパドルカートやクリーンカートにはならない。

フォニクスモンキーをスクリュウとバイン、ループに分けた場合はそれぞれの動きが要素を満たしているので

バウスクリュウ、バウスタンディング、ループとして取れる。

他にも技の定義・要素を満たす例としてループの失敗はロール、トリッキーバックループの2回目はバックループとしてカウントできる。

### ---テクニカルポイント-----

テクニカルはボートが90度スクリュウするごとに1ポイント得ることができる。

つまりカートは1エンド=180度=2ポイント、未完成のエンド(浅いカート)は90度=1ポイント

スクリュウ系は半回転(180度)回ったら2ポイント、540度回ったら6ポイント。

ロールは立ち角が0なのでポイントは入らない。

スタンディングからループした場合、

スタンディング1ポイント+前方270度3ポイント+ボーナス(下に説明)4ポイントになる。

キックフリップ、フェリックス系は少し角度があるのでテクニカルも入る。

ループで失敗した場合やカートでつぶれて倒れる際のポイントは入らない。

スタンディングから後ろにもとに戻った場合もカウントされない。

角度は浅くても高くても良いが、フラットスピンではカウントしない。

テクニカルポイントには後述のボーナスポイントも加算される。

---ボーナスポイント-----

ループボーナス 前後ループ方向への回転は1エンドごとに4ポイントのボーナスが入る。

エア (ボーナス + 4点)

ループ時：逆さま状態時、ボートが完全に水から離れライフジャケット (ミゾオチくらい) にも触れていない瞬間がある。

エアウィール、ゴジラ時：ボートが完全に水から離れる瞬間がある

キックフリップ時：逆さま状態時、ボート全体が明らかに水から離れている瞬間がある。

ヒュージ (ボーナス + 8点)

ループ時：逆さま状態時、頭も含め明らかに水面から離れている瞬間がある。

ゴジラ時：明らかにエアよりも高く、ボートがサイドからでなくスタン正面よりも回った箇所から着水する。